

編 集 後 記

今回は3論文、全て総説をお送りします。

伊藤嘉規氏より胎内感染により小児に奇形、重篤な障害を引き起こす先天性感染症の総称TORCH症候群の中で、最も頻度が高い先天性サイトメガロウイルス感染症につき解りやすくて確実にまとめて頂きました。

アルコール使用障害の東海地区の第一人者である奥田正英氏は、その理解と回復につきまとめて頂きました。これまでの依存症という病名より診断のハードルが下がり精神科へ連携し治療へ結びつき易くなるのではと思います。

呼吸器病学の東海地区の重鎮の一人である吉川公章氏には肺MAC症につき解りやすくまとめて頂きました。近年急増し、肺結核より罹患率・死亡者数ともに上回っています。

編集委員会では査読をし、執筆者により解りやすく補筆して頂いています。

しかし高齢化で、その編集委員を辞退される先生が一人、また一人と増えて最近では4名で運営してきました。そこで内科臨床研究会世話人の千田先生、江崎先生に新たな委員へ加わって頂き、活発な委員会にしていきたいと思っています。また多少若返りという事で、編集委員長を長い間務められた池山先生より不肖平井へ交代しました。池山先生には今後も委員会への出席、御助言をお願いしています。

一般臨床医が、新たな知見を専門ではない分野でも分かりやすく理解できる事を目指し、今後も編集に努めていきたいと思っています。「明日の臨床」が、諸先生方の日々の診療の明日へつながる事を願ってやみません。

(編集委員 平井 長年)

編 集 委 員 (50音順 *印委員長)

池 山 淳 江 崎 貞 治 粥 川 裕 平
千 田 一 嘉 平 井 長 年* 三 浦 義 孝

明日の臨床

Vol. 37 No. 1

2026年1月25日発行

編 集 明日の臨床編集委員会

発行所 愛知県保険医協会

〒466-8655 名古屋市昭和区妙見町19-2

☎(052) 832-1345

制 作 (株)東海共同印刷

頒 価 1,000円・発行部数 7,000部